

転送！回覧！大歓迎！！

毎月第 2・第 4 の水曜発行

NPO 法人
しゅらく
瓦版
Vol.20

旅をあきらめない。

介護・付添い旅行の「しゅらく旅倶楽部」

旅行事例紹介

23 年ぶりのお墓参り



「23 年前に母親と一緒にいったきり行ってない徳島にあるお墓へ行きたい」そうおっしゃるのは神戸市でお一人暮らしの Y さん。

しかし、正確なお寺の名前も場所もわかりません。わかっているのはお寺の名前が「あっかわさん」「●●駅から歩いていけた」ということだけ。

近くのお寺や役所などに問い合わせるとご住職が脇川さんというお寺さんがあるとのこと。お墓を探しに



行ってみることにになりました。本来、徳島ならば日帰りでも行けるのですが、お墓を探す日を考慮し 1 泊 2 日で行くことに。

当日、気持ちよく晴れ渡り、思い出話をお聞きしながらの旅路。

いよいよ目的の駅に到着し、「駅の山側を 1 時間ぐらいい歩いたところ」という Y さんの記憶を頼りに車を走らせませす。

すると脇川さんがご住職というお寺を発見。訪ねてみましたがどうやら留守のよう。調べてきた電話番号にかけてみるも出られないので、車で探すことに。

5 分ほど走ると、いくつか墓地がちらほらと。「ここ

から歩こうか」と Y さん。車いすに乗っていただき、山道を散策。「ちょっと坂になった細い小道だったんだよ」と Y さん。しかし、20 年の月日はあたりの景色を一変させており、1 時間ほど歩きまわってみたものの記憶にある墓地への小道は見つかりません。

6 月の頭とはいえ、ともいい気分で気温も 30 度近くありました。Y さんもお疲れのご様子なので日陰で休憩がてら、もう一度最初のお寺さんへ電話。

すると今度はご住職が出てくださり、更に事情を説明するとこれから一緒にお墓を探しにいていただけるとのこと。早速、お寺へ向い、ご住職と一緒に墓へ。

お寺から車で 3 分。「ここに車を停めて歩きましょう」とご住職が案内して下さった場所は私たちが先程何往復もしていた場所。ご住職に付いて「頑張って歩いてみよう」と立ち上がった Y さんは足取りよく。そして少しばかり路地へ入るとお墓へと繋がる道が。

「これだ！これだ！」そこには Y さんの記憶に残る小道がありました。ここだったような気がするということご住職を頼りに墓地の中を探索すると…。

「あったあった。やっぱりここだったか」とご住職。そこには間違いなく Y 家のお墓が。「この辺で Y 苗字は珍しいから覚えとったんよ」とご住職。



とても晴れ晴れとしたお参りになりました。

2 日目も朝からお墓へお参りをして神戸へ。帰りしな「8 月は混んでるだろうから次は 9 月に頼むね」と Y さん。もう道は覚えたので是非また行きましょう。

2011年3月11日発生の東日本大震災にてお亡くなりになられた方々のご冥福をお祈りし、ご遺族の皆様方には心よりお悔やみ申し上げます。

NPO法人しゅらくでは、売上の10%を基金として積み立て、その基金を活用して、被災地から神戸に避難されてきた皆様に旅行をプレゼントする「チャリティパックツアー」を企画させていただきました。お客様からは旅行代金の一部を通じた支援だけでなく、この基金への直接の募金も受け付け、一人でも多くの方に、旅という形での外出支援を行っていきたくと考えています。

被災地から神戸にいらっしゃった皆様には、見知らぬ土地での暮らしに不安も多いことと思います。が、どうか内に引きこもることなく、大震災からの復興がかなった神戸という街を存分に知っていただき、同じ体験をしたからこそ持てる神戸市民の親身な思いやりを感じていただきたいと思っています。被災者の皆様に、未来への不安と悲しみを、ほんの一時の間でも忘れていただきたい。それが私達しゅらくとお客様の、神戸からの願いです



チャリティパックツアーの紹介冊子をご希望の方はお電話ください!

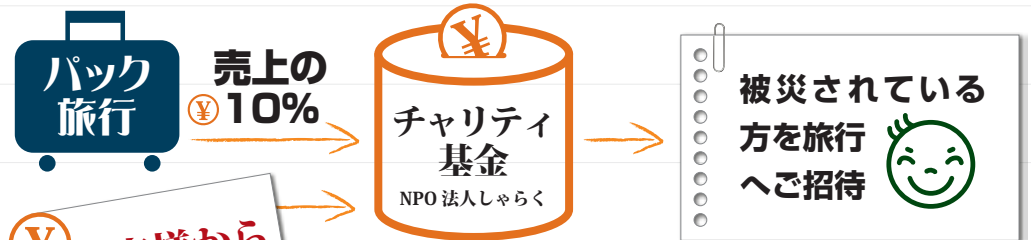


- ◆ 今回のパックツアーは、ご自身で歩行が可能な方(目安として：要支援1～要介護2)を対象としています。詳細はお問い合わせください。
- ◆ ツアーによってバリアフリー設備の整っていない施設を利用する場合があります。詳細はお問い合わせください。

チャリティの仕組み「しゅらくにできること」を考えました。

パック旅行の売上の10%をチャリティに使用します。神戸に避難された被災者のご家族、また、その受け入れ先地域の方に旅をプレゼントします。

この旅行の内容と基金の会計報告は、しゅらくホームページで報告いたします。



お客様からの寄付

寄付お振り込み先

三井住友銀行 須磨支店 (369) 普通
 3788756 トク化Eイカド'ウウヅン シャク

チャリティの目的

- ①少しでも辛い想いを忘れていただきたい。
- ②避難された地域のコミュニティに参加していただきたい。

チャリティパックツアーの詳細はコチラから!!

編集後記

今年は例年より少し早い梅雨入りとなりました。これまでの観測史上関西で5月に梅雨入りしたのは9回だそうで、その中で通常より早く梅雨明けしたのは2回とのこと。早く入れば早く上がるというわけではないようで、少し残念な気がします。6月は気候としてはお出かけしやすいのですが、ネックになるのはやはり雨。しかし、雨の季節だからこそ楽しめる自然もあります。個人的には菖蒲の花は雨が似合うと思っているのですが、三田の菖蒲園は今年も綺麗に咲いてるでしょうか。(井上)



Non Profit Organization
 特定非営利活動法人 しゅらく

〒654-0071 神戸市須磨区須磨寺町 2-2-4

兵庫県知事登録旅行業 2-628号(社) 全国旅行業協会 正会員
 総合旅行業取扱管理者：須貝静

しゅらく

検索

<http://www.123kobe.com>



078-735-0163



078-735-0164

●メルマガの登録・解除はこちらからお願いいたします。(http://www.123kobe.com/magazine.html)